

2022年8月9日

報道関係者各位

 お部屋さがしは
いい部屋ネット

街の住みこち & 住みたい街ランキング2022 <島根県版>

大東建託株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:小林克満)は、過去最大級の居住満足度調査を行い、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2022<島根県版>」「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2022<島根県版>」として集計しました。

「いい部屋ネット 街の住みこちランキング2022<島根県版>」主なポイント

おきくん おきのしまちょう
 住みこちは3年連続で、1位松江市、2位出雲市。3位は隠岐郡隠岐の島町。

順位	昨年	自治体名	偏差値	評点	回答数
1位	1位	松江市	64.1	63.6	989
2位	2位	出雲市	63.4	63.3	754
3位	-	隠岐郡隠岐の島町	56.4	59.5	55
4位	3位	雲南市	56.0	59.4	144

回答者数 2,840名

- ・偏差値とは、評点の平均値が50になるように正規化し、評点の数値が平均値からどの程度隔たっているのかを示したものです。偏差値が同じ場合、小数点2位以下が異なります。
- ・「街の住みこちランキング2022<島根県版>」は、島根県の居住者を対象に、2019年~2022年の回答者数50名以上の自治体をランキング対象として集計しています。

○1位は3年連続で松江市

県東部に位置する県庁所在地で、公的機関や商業施設が充実しており、鉄道3路線、自動車道や国道、空港もあるため交通の利便性も良い街です。シジミで有名な宍道湖や国宝・松江城が市街地にあり、歴史や自然を身近に感じることもできます。

○3位は隠岐郡隠岐の島町が初ランクイン

隠岐諸島の主島で、平成16年に1町3村が合併した町です。島南部には、本土への海路「西郷港」と、出雲・伊丹空港への空路「隠岐空港」があります。

「いい部屋ネット 住みたい街ランキング2022<島根県版>」主なポイント

住みたい街は、1位出雲市、2位は同率タイで松江市と広島市。

順位	昨年	自治体名	得票数	得票率
1位	2位	出雲市	24	2.4%
2位	1位	松江市	22	2.2%
	(4位)	広島市	22	2.2%
4位	-	東京23区	17	1.7%
5位	-	福岡市	15	1.5%
特にない			535	54.3%
今住んでいる街			181	18.4%

回答者数 986名

- ・「住みたい街(自治体)ランキング」は、島根県居住者による全国の自治体を対象とした2022年回答を集計しました。
- ・住みたい街ランキングでは行政区をまとめて一つの自治体として集計していますが、広島市については行政区を分けて集計していました。そのため、昨年順位は()カッコ付きとしています。
- ・昨年は中国エリアの自治体を対象に集計していたため、対象外だった自治体の昨年順位は「-」となっています。

○昨年2位の出雲市が今年は1位

1位は、歴史・文化遺産が多数ある出雲市、2位は同率タイで県庁所在地の松江市と広島市です。昨年は中国エリアの自治体のみを対象として集計していましたが、今年は全国の自治体を対象とした結果、4位に東京23区、5位に福岡市がランクインしています。

○今住んでいる街肯定派は72.7%

「住みたい街が特にない」54.3%、「今住んでいる街に住み続けたい」18.4%の合計が72.7%で、昨年に引き続き、今住んでいる街を評価する結果となっています。

WEBサイトでは上位にランクインした自治体や居住者のコメントも紹介していますので、併せてご参照ください。

≪詳細データについて≫

本調査は今年が4回目となります。詳細につきましては、「住みこちランキング」WEBサイト(<https://www.eheya.net/sumicoco/>)または大東建託株式会社「賃貸未来研究所」公式WEBサイト(<https://www.kentaku.co.jp/miraiken/>)をご参照ください。なお、各自治体には詳細データの提供が可能です。ご希望の場合は、本リリース2ページ目記載の問い合わせ先までご連絡ください。

街の住みこちランキング2022<島根県版>自治体TOP4 因子別順位

順位	昨年順位	自治体名	偏差値	評点	生活 利便性	交通 利便性	行政 サービス	静かさ 治安	親しみ やすさ	物価 家賃	自然 観光	防災	回答数
1位	1位	松江市	64.1	63.6	2位	1位	1位	3位	2位	3位	1位	2位	989
2位	2位	出雲市	63.4	63.3	1位	2位	2位	4位	3位	1位	2位	3位	754
3位	-	隠岐郡隠岐の島町	56.4	59.5	-	-	-	2位	1位	-	3位	-	55
4位	3位	雲南市	56.0	59.4	3位	3位	3位	1位	4位	2位	4位	1位	144

- ・ 評点は、今住んでいる街への評価について、大変満足している:100点、満足している:75点、どちらでもない:50点、不満である:25点、大変不満である:0点とした場合の平均値です。
- ・ 偏差値は、評点の平均値が50になるように変換し、評点の数値が評点の平均値からどの程度隔たっているかを示したものです。
- ・ 昨年順位が「-」の自治体は、2021年は回答者50名未満だったため昨年順位がありません。
- ・ 順位が「-」の因子は、偏差値が50未満のため表示していません。

調査概要

■ 調査概要

- ◇ 調査方法 株式会社マクロミルの登録モニタに対してインターネット経由で調査票を配布・回収。
- ◇ 回答者 島根県居住の20歳以上の男女、2019年～2022年合計2,840名を対象に集計。
[男女比] 男性45.7%:女性54.3%
[未婚] 未婚37.2%:既婚62.8% [子ども] なし 46.1%:あり 53.9%
[世代比] 20歳代16.5%、30歳代25.5%、40歳代24.6%、50歳代20.0%、60歳以上13.4%
- ◇ 調査期間 2022年3月8日(火)～3月29日(火):2022年調査(回答者数:986名)
2021年3月17日(水)～3月30日(火):2021年調査(回答者数:856名)
2020年3月17日(火)～4月3日(金):2020年調査(回答者数:708名)
2019年3月26日(火)～4月8日(月):2019年調査(回答者数:290名) 計2,840名
- ◇ 調査体制 調査企画・設問設計・分析:大東建託賃貸未来研究所 宗 健(所長)、調査票配布回収:株式会社マクロミル
- ◇ 回答方法 住みこちランキングは、現在居住している街についての「全体としての現在の地域の評価(大変満足:100点 満足:75点 どちらでもない:50点 不満:25点 大変不満:0点)」の平均値から作成。住みたい街ランキングは、入力された自治体名をもとに複数の候補を表示し選択してもらうフリーワード・サジェスト方式の回答から投票数を集計して作成。

■ 解説者プロフィール

宗 健(そう たけし)

大東建託株式会社 賃貸未来研究所長・AI-DXラボ所長
ITストラテジスト・博士(社会工学・筑波大学) 麗澤大学客員教授

1965年北九州市生まれ。1987年九州工業大学工学部卒業、株式会社リクルート入社。通信事業部、求人系インターネットサービス企画マネジャー、ForRent.Jp編集長、ISIZE住宅情報編集長、R25式モバイル編集長などを経て、2006年株式会社リクルートフォレントインシュア代表取締役社長。2012年リクルート住まい研究所長。2018年7月より大東建託株式会社賃貸未来研究所長。2020年4月よりAI-DXラボ所長(兼担)。

- ・ 本リリースの一部または全部を、個人的な利用を目的とする印字・保存等、その他著作権法で認められる場合を除き、著作物等を著作権者等の事前の許諾なしに、複製、公衆送信、頒布、改変、他のウェブサイトに掲載するなどの行為を禁止します。
- ・ 新聞・雑誌、テレビ・ラジオ等の報道関係者におかれましては、本リリースを掲載・報道または引用する場合には、「いい部屋ネット 街の住みこちランキング&住みたい街ランキング2022<島根県版>」と出所の表記をお願いします。
- ・ 本調査の対象となった自治体には、詳細データを提供可能ですので、個別にお問い合わせください。
- ・ 学術研究目的の場合、本調査個票データについて提供できる可能性がありますので個別にお問い合わせください。
- ・ 「住みこちランキング」WEBサイトでは、「住みこち」と街づくりに関する学術論文や調査データの解説記事を掲載しています。詳細につきましては、WEBサイトをご覧ください。

本件に関するお問い合わせ | 大東建託株式会社 賃貸未来研究所
メール | mirai-ken@kentak.co.jp TEL | 03-6718-9340